

2024~2025年

# もりの きのこ

## 案内

原木用



原木シイタケ・  
その他原木きのこ  
推奨品種パンフレット



### 森290号/秋春出

## にく丸

発生温度範囲 7~20℃

全国的に最も多く使用されている乾・生両方で大活躍する品種です。発生は接種翌年の秋から冬を迎え、3才までに一代収量のほとんどが発生する。乾シタケとしては「どんこ」「こうこ」を中心に、亀裂の浅い「茶花どんこ」が採れます。生シタケとしては9~11月にかけて大型でボリューム感のあるきのこが採れます。この品種は散水での発生が可能のため、発生操作も大幅に省力化できます。

- 原木は樹種、径級を問わず使用でき、ほだ木作りが容易です。
- ほだ起こしは平均気温が19℃(最低気温が14℃)の頃に行います。
- ほだ起こし後の水分が少ないときは、半日ほど散水すると芽切りが揃います。

▲大型の生シタケ

接種翌年(2年目)	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
接種翌々年(3年目)	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8

### 秋春出

## ゆう次郎

発生温度範囲 7~20℃

収量が多く、安定して発生するので、経営の安定感が高いです。巻き込みの強い「どんこ」「こうこ」が採れ、大葉内厚で菌糸は明るい色のこです。冬期のハウス栽培では良質の「天白どんこ」「茶花どんこ」「こうこ」が採れます。ハウスで発生した生シタケは年末の贈答用としても活躍します。

- 原木は樹種、径級を問わず使用でき、ほだ木作りが容易です。
- ほだ起こしは最低気温が10℃前後になる頃に行います。
- 「どんこ」「こうこ」採りに適しているため、早採りが収穫上のポイントです。
- 浸水、散水の刺激に敏感で、雨子でもきのこが黒くならないです。

接種翌年(2年目)	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
接種翌々年(3年目)	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8

### 登録品種 / 秋春出

## もりの金太郎

発生温度範囲 7~20℃

多収性で株状発生が少ない、中低温性の秋春出系品種です。肉質は硬く、大葉~中葉で肉厚のきのこが採れます。菌糸はやや平型で明るい色のこです。ヒダの発色、巻の残りが良く、「どんこ」から「こうこ」「こうしん」まで採取できます。

- 菌糸生長が旺盛でほだ木作りがしやすいです。
- ほだ木の出来によっては、種駒でも接種年からきのこが発生します。
- ほだ起こしは最低気温が12℃前後になる頃に行います。
- 発生中は袋掛けなどで保温管理することで、良品が採取できます。

接種翌年(2年目)	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
接種翌々年(3年目)	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8

### 登録品種 / 春出

## もりのかん太

発生温度範囲 7~20℃

低温性の春出系品種です。大葉内厚で明褐色~褐色のきのこが採れ、菌糸の形状はお椀型で菌柄が短いことが特長です。発生温度がやや高く、形の良い菌子が発生します。きのこがほだ木に均一に発生する、採取しやすい品種です。

- ほだ起こしは、霜が2~3回降りた頃に行います。
- 12~1月にかけて抑制(雨除け)し、発生操作(温度の刺激を受ける)を行うとさらに発生が多くなります。
- ほだ木の出来が良いと、ほだ起こしの前後に秋子の発生が見られます。

接種翌年(2年目)	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
接種翌々年(3年目)	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8

### 登録品種 / 春出

## もりのしゅん太

発生温度範囲 5~17℃

きのこは大葉~中葉の肉厚系で、やや平型、正円形のものが多く採れます。菌糸の色は明るい茶色で花柄が入りやすく、特に乾燥後のヒダの仕上げは美しく、きれいな山吹色になります。「どんこ」「こうこ」「こうしん」と、幅広い品種が採れます。

- 気候やほだ木作りの状況によっては、接種翌年に秋子が発生します。
- ほだ起こしは、霜が2~3回降りた頃に行います。
- 春の発生は、九州地方では1月から始まり、3月下旬まで続きます。関東地方では2月下旬~3月上旬に始まり、4月下旬~5月上旬まで続きます。
- 散水刺激に対する感受性を高めているため、散水設備を使用することによって発生を促すことができ、他の品種と発生スピードをずらすことができます。

接種翌年(2年目)	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
接種翌々年(3年目)	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8

# 市場性に優れたもりの優良品種の数々!

### 翌年早春夏出し

## よいちまる 与一丸

発生温度範囲 15~25℃

初夏から秋にかけての気温が高い時期に能力を発揮する品種です。特に夏場の高温に対する強さは一歩です。きのこはやや凸型でMクラスが揃い、肉質が充実し、菌柄が短いのでパック詰めが容易です。フスギ原木を使用すると大型でボリュームのあるきのこが採れます。休養期間が短いので高温時期に集中的に使用できます。また、収量も多い優良品種です。

- 年内発生させるためには、オガ菌や成型駒を用いて2月中に接種を終えてください。
- 猛暑期は冷水器の使用やクーラー芽出しを行うと、より安定して発生させることができます。
- 使い始めは休養期間を短め(10~20日)にします。長く休ませる場合には乾燥しすぎないように管理してください。

接種翌年(2年目)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
接種翌々年(3年目)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

### 登録品種 / 翌年早春夏出し

## もりのたまみ 玉美

発生温度範囲 15~25℃

肉厚でやや硬く、色は茶色いきのこが採れます。夏場の乾燥しやすい時期でも白くならないことが特長で、Lクラス以上のボリューム感のあるきのこになります。また、成型駒で接種を行っても、収穫しやすいきのこが発生します。接種年内の秋から春にかけての自然発生は少ないです。

- 接種は3月中に終了し、乾燥を防ぐよう仮伏せ管理を行います。
- 本伏せ中は通気をしっかり、高温多湿に注意します。
- 初回浸水の1カ月前から、水分管理を行います。
- 盛夏期は冷水器やクーラー芽出し室を利用して芽切りを促します。

接種翌年(2年目)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
接種翌々年(3年目)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

### 翌年早春夏出し

## もりの夏実 夏実

発生温度範囲 15~25℃

発生温度幅が広いので、様々な作型に対応できます。基本的には接種翌年の春から秋にかけて使用できる品種です。種菌の種類によっては年内発生や、接種翌年の秋出しにも使用できます。休養期間をやや長め(ほだ場に返してから40日程度)にすれば、安定して発生する優良品種です。きのこは色は明るく、ボリューム感があり、ヒダ・菌柄が白いのでパック詰めが容易です。

- 成型駒で木口径の6倍程度の数を接種すると年内発生が可能です。
- 翌年春に自然発生が見られるので、事前に1回使用します。その後、ハウス内の取り込みを行うと自然発生が抑制され、春先の2回目の発生も安定します。
- 夏場は涼しい場所で休ませ、ほだ木の活力を維持するために夜間に散水を行うことで発生の低下が抑えられます。

接種翌年(2年目)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
接種翌々年(3年目)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

### 注目品種

### M655/年内秋冬出し

## 鈴之助 鈴之助

発生温度範囲 10~23℃

菌柄の白さが際立ち、見栄えのする品種です。大葉でボリュームのあるきのこが発生するので、贈答用にも最適です。オガ菌・成型駒での浸水発生は接種年(1年目)の秋に本発生となり、翌春の温度上昇期にも自然発生が見られます。初回浸水は春の自然発生前に行ってください。

- 春の自然発生では、低温時に採取しやすいようにほだ木を組み替えておきます。
- 接種翌年の秋から使用する場合は、春先に刺激を与えないようにして自然発生を抑えるようにします。
- 発生ハウスの湿度が高すぎると傘色が黒くなる場合があります。その際は通気改善などで湿度を下げてください。

オガ菌の場合は1000mlになりますので、通常のオガ菌と販売金額が異なります。

接種年(1年目)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
接種翌年(2年目)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
接種翌々年(3年目)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

### 年内秋冬出し

## JMS 5K-16

発生温度範囲 10~25℃

秋から春にかけて大葉肉厚、まんじゅう型の肉質なきのこが安定して発生する、多収性の有望品種です。その食味は市場や料理店、食通の方々に「美味しいきのこ」と認められています。旨味成分の含有量の分析値がそれを裏付けています。

- オガ菌で早期多産し、ハウス内でほだ化等を行えば年内発生が可能です。
- ほだ木育成時と発生後の休養時には乾燥に注意し十分な保湿を行ってください。
- 標準的な栽培では翌年9月ごろから真冬まで使用できますが、夏場は涼しい場所を選んで発生させてください。
- 低温でも変形が少なく、A品率が高いことも特長です。

接種年(1年目)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
接種翌年(2年目)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
接種翌々年(3年目)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

### 登録品種 / 年内秋冬出し

## 森104号

発生温度範囲 10~23℃

原木用全自動接種機でもオガ菌が詰まることなく、スムーズに接種できます。接種はできるだけ早めに行い、ハウス内でしっかり被覆し接種孔が乾燥しないように仮伏せ管理を行ってください。

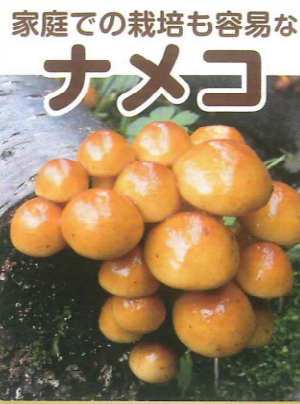
- 接種年内から大型でまんじゅう型のどっしりしたきのこが採れます。
- きのこは肉厚でLサイズ以上が中心となります。
- 気温が高い時期に使用すると菌柄表面が黒く着色することがありますので、菌柄からの使用を推奨します。
- 冬中の使用では、発生および休養時にできるだけ平均温度が15℃以上になるよう保温管理を行ってください。

接種年(1年目)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
接種翌年(2年目)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
接種翌々年(3年目)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

※各品種で取り揃えている種菌のスタイルについては、下記のマークで表示しております。  
 ●種駒 ●オガ菌 ●成型駒

※発生・使用期間は一例です。地方や気象条件、栽培法などにより変わることがあります。  
 ●(赤)：発生最盛期 ●(青)：発生時期  
 ●(生)：発生最盛期 ●(生)：発生時期

ナメコ・ヒラタケ・アラゲキクラゲ・クリタケなど、原木栽培用その他きのこ品種も充実のラインナップ!



森2号(中生種)					
発生温度範囲 7~15℃	9	10	11	12	1
肉質が充実し、形のよい豊産種。発生時期が長く加工用にも生販売用にも好評。					
森1号(晩生種)			森3号(中生種)		
発生温度範囲 5~13℃	9	10	11	12	1
発生温度範囲 8~18℃	9	10	11	12	1
肉質が充実し、形状とも最高。多収性で「ナメコ」の王様。特に加工用として最高級品。生販売用としても好評。					
発生時期が特に早く、収量が極めて多い。生販売用として市場の高値がねえ、人気絶大。					

希少価値が高い話題のヒラタケ

オガ菌  
 ■きのこの形が良く、収量が極めて多い。  
 ■施設周年用及び短木栽培に利用。

種駒  
 ■秋から春にかけての自然栽培に適した品種。  
 ■きのこの菌柄が充実し、収量が多い。  
 ■発生温度範囲 10~17℃。

森39号

美容と健康維持に効果的なアラゲキクラゲ

コリコリとした食感が魅力的で、中華料理には欠かせないアラゲキクラゲ。食物繊維が豊富でカロリーが低いので、美容や健康維持に効果的。

森81号(種駒)

直売所などで人気のクリタケ

秋の比較的遅い時期に発生し、味・形ともに野性味があり、きのこ狩りを楽しむ人々に人気。5~8年と長い期間、栽培を楽しむことが可能。

森77号(種駒)

きのこ別 適応樹種一覧表

	くまのこ	こなら	みずなら	あべまき	かし類	ぶなのき	しい	くろ	くるみ類	しで類	かば類	はんのき	やしやぶし	はるこれ	けやき	えのき	やなぎ類	どろのき	くわ	ほおのき	かえで類	とちのき	さくら類	やちだも	ほづら	なし	りんご	かき	からまつ
シイタケ	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ナメコ	○	○	○	○	◎	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○
ヒラタケ	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○
クリタケ	○	◎	○	○	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アラゲキクラゲ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ムキタケ	○	◎	◎	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◎…最適、○…適

種菌の種類と専用キリ・ドリル

項目	種駒	成型駒	オガ菌
	形状	丸クサビ型	円錐型
寸法・容量			
1ケース入り数	1万個(1,000個×10袋)	10,120個(460個×22シート)※	10本
購入最小ロット	1袋	1ケース	1本
対応キリサイズ(mm)	9.2mm・9.4mm	12.7mm・12.9mm	12.0mm
キリ	ハイスピード1キリ(9.2mm)	/	
	ハイスピード1ピットキリ(9.2mm ストッパー付き)		
	ハイス材キリ(9.4mm)		
ドリル	ハイス材キリ(12.7mm・12.9mm)	ハイス材キリ(12.7mm・12.9mm)	オガキリ(12.0mm)
	対応回転数	10,000回転/分 6,000回転/分	6,000回転/分

※成型駒のクール便での配送については、1ケース入数が9,200個(460個×20シート)になります。

各種きのこ栽培関連資機材を多数取り揃えております。

また、お客様のプランに沿ったプラント設計・施工を承っております。

ご注文は、もりのきのこ種菌・資機材とご指定のうえ、最寄りの農協、森林組合、代理店または森産業営業所、出張所にお申し込みください。

◆本社	群馬県桐生市西久方町1-2-23	〒376-0054 TEL.0277-22-1010 FAX.0277-22-8398
◆営業所・出張所		
北海道営業所	北海道白老郡白老町竹浦664-2	〒059-0642 TEL.0144-87-3973 FAX.0144-87-2990
盛岡営業所	岩手県紫波郡矢巾町上矢次4-28-5	〒028-3622 TEL.019-697-4921 FAX.019-697-4909
関東営業所	群馬県桐生市西久方町1-2-23	〒376-0054 TEL.0277-22-1011 FAX.0277-22-8632
静岡営業所	静岡県藤枝市岡部町岡部1451-1	〒421-1121 TEL.054-631-7441 FAX.054-631-7442
大分営業所	大分県大分市竹の上9-11	〒870-0882 TEL.097-543-8833 FAX.097-543-8822
熊本出張所	熊本県熊本市東区小山4-6-113	〒861-8045 TEL.096-380-3300 FAX.096-389-5016
	熊本県椎茸農協内	
日向営業所	宮崎県日向市大字富高37-1	〒883-0034 TEL.0982-53-9191 FAX.0982-53-9193
岡山営業所	岡山県岡山市北区辰巳46-104	〒700-0976 TEL.086-805-7033 FAX.086-805-7044
四国営業所	愛媛県大州市若宮688-2	〒795-0052 TEL.0893-23-3429 FAX.0893-23-3465

■種苗法に基づく禁止行為

- ①種苗法により登録されている弊社種菌を試験研究・自家のきのこ栽培などの目的以外で使用してはいけません。
- ②種苗法により登録されている弊社種菌を他の培地に植えつき種菌を製造する、いわゆる拡大培養行為はしてはいけません。
- ③種苗法により登録されている弊社種菌を用いて発生した子実体(きのこ)から組織分離を行い、これを基に種菌を製造する、いわゆる自家増殖行為はしてはいけません。

このような行為を育成者権者(種菌メーカー等)に無断で行うことは、種苗法違反となり育成者権者から損害賠償を請求される他、刑事罰則として懲役若しくは罰金、又はその両方を科される場合があります。

■弊社種菌の海外持出の禁止

弊社が製造する種菌は、海外持出禁止といたします。(登録品種は公示(農水省HP)参照)